

令和5年度

個性ある区づくり推進費

予算案

緑 区



令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業一覧

[単位:千円]

No.	事業名	重点等	R05予算	R04予算	増△減	所管課	ページ
① 安全・安心なまち			18,470	17,757	713		
1	災害に強いまちづくり事業	重点	8,210	7,997	213	総務課、福祉保健課	3
2	安全・安心まちづくり推進事業		2,020	1,820	200	地域振興課	4
3	交通安全対策事業		4,074	3,774	300	地域振興課	5
4	交通安全施設等整備事業		2,500	2,500	0	土木事務所	6
5	暮らしの衛生推進事業		1,666	1,666	0	生活衛生課	6
② いきいき暮らせるまち			21,123	21,742	△ 619		
6	あんしん子育てネットワーク事業	重点	8,359	8,100	259	こども家庭支援課	8
7	保育所すこやか子育て支援事業		1,870	2,170	△ 300	こども家庭支援課	9
8	DV対策・児童虐待防止事業		645	645	0	こども家庭支援課	10
9	青少年地域サポート事業		1,151	1,151	0	地域振興課	10
10	健康たうん・みどり推進事業		3,545	3,458	87	福祉保健課	11
11	共に支えあう福祉保健の地域づくり事業		4,295	4,295	0	福祉保健課	12
12	高齢者生きがい推進事業		463	463	0	高齢・障害支援課	12
13	障害理解等促進事業 (R4:障害者自主製品販売支援・障害理解促進事業)	拡充	795	460	335	高齢・障害支援課	13
	地域特性データ集作成事業		0	1,000	△ 1,000	高齢・障害支援課、福祉保健課	
③ みどりの魅力あふれるまち			58,129	58,084	45		
14	花と緑あふれるふるさと緑区事業	再編	3,000	5,000	△ 2,000	土木事務所	14
15	ビオトープ再生による生物環境保全事業	新規	5,200	0	5,200	土木事務所	14
16	魅力ある公園づくり事業		1,000	1,000	0	土木事務所	14
17	とれたてみどり地産地消推進事業	拡充	2,940	2,867	73	区政推進課	15
18	みどり地域まちづくり推進事業		2,095	2,695	△ 600	区政推進課	15
19	ふるさとみどり魅力発信事業		5,160	7,512	△ 2,352	区政推進課	16
20	みどり脱炭素推進事業	新規・重点	5,746	0	5,746	区政推進課、こども家庭支援課	16
21	読書活動推進事業		500	500	0	地域振興課	17
22	緑・芸術文化事業		2,160	2,160	0	地域振興課	17
23	3R推進事業		2,258	2,258	0	地域振興課	18
24	きれいなまちづくり事業		2,498	2,498	0	地域振興課	18
25	緑区商店街振興事業	再編	3,000	2,706	294	地域振興課	19
26	区民まつり事業		6,500	5,600	900	地域振興課	19
27	地域振興事業	拡充	2,529	2,189	340	地域振興課	19
28	市民活動パワーアップ支援事業	重点	4,162	3,462	700	地域振興課	20
29	みどりスポーツ振興事業		1,854	1,854	0	地域振興課	21
30	広報・広聴事業		2,436	2,643	△ 207	区政推進課	21
31	区民から親しまれる区役所づくり事業		5,091	5,640	△ 549	総務課	22
	生物多様性保全に向けた遊水地等の環境整備事業		0	3,000	△ 3,000	土木事務所	
	子どものまちづくりイベントMini Mini Midori		0	3,500	△ 3,500	区政推進課	
	みどり環境行動啓発事業		0	1,000	△ 1,000	区政推進課	
合計			97,722	97,583	139		

令和5年度 個性ある区づくり推進費 予算（案）総括表

[単位：千円]

区 分	R05予算	R04予算	増△減
1 自主企画事業 (31事業)	97,722	97,583	139
(1) 安全・安心なまち (5事業)	18,470	17,757	713
(2) いきいき暮らせるまち (8事業)	21,123	21,742	△ 619
(3) みどりの魅力あふれるまち (18事業)	58,129	58,084	45
【重点事業】 4事業 予算額 26,477千円 ◆災害に強いまちづくり事業 8,210千円 * (1) で計上 ◆あんしん子育てネットワーク事業 8,359千円 * (2) で計上 ◆みどり脱炭素推進事業 5,746千円 * (3) で計上 ◆市民活動パワーアップ支援事業 4,162千円 * (3) で計上			
2 統合事務事業費	45,469	44,622	847
(1) 統合事務費	24,980	24,764	216
(2) 統合事業費	20,489	19,858	631
3 区庁舎・区民利用施設管理費	613,266	593,146	20,120
(1) 区庁舎等	101,486	99,669	1,817
(2) 地区センター等	442,386	424,870	17,516
(3) 公会堂	42,366	41,078	1,288
(4) 国際交流ラウンジ	14,684	14,400	284
(5) 区庁舎・区民利用施設修繕費	6,225	7,010	△ 785
(6) その他（広場・遊び場等）	6,119	6,119	0
合 計	756,457	735,351	21,106

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

① 安全・安心なまち 18,470千円

1 災害に強いまちづくり事業【重点】 8,210千円

避難場所における感染症対策を充実させます。防災ネットワークや関係機関との連携強化、啓発・研修等を通じて、災害に強いまちづくりを区民と協働して推進します。

(1) 区本部機能強化事業

- ア 災害警戒体制早期確立のため、緊急時初動対応グループ研修を実施（4月）
- イ 災害時のコロナ対策を踏まえつつ、円滑に行動できるよう、区職員を対象に風水害研修（6月8日・9日）及び区災害対策本部運営訓練（9月29日、1月26日）を実施
- ウ 区職員に対する普通救命講習を実施し、緊急時における応急救護体制を確保（10月）
- エ 発災時、長時間の災害対策本部体制を確保するための資機材を購入し、計画的な備蓄を実施（10月）
- オ JR、市営地下鉄等の関連機関と区が連携して帰宅困難者対策訓練を実施【新規】

(2) 地域防災拠点等強化事業

- ア 高齢者等要援護者の拠点用備蓄品の購入
- イ 地域防災拠点の備蓄品の在庫点検、資機材の保守点検及び修繕（全拠点7月、12月）
- ウ 地域防災拠点運営委員会情報共有会の実施（2月）
- エ 新任運営委員を対象に基礎的な内容の避難所運営研修の実施（6月24日）
- オ 拠点の訓練などをコーディネートする参与に対し、研修を実施（5月9日・10日）
- カ 女性視点を盛り込んだ避難所づくりに必要な備蓄品の購入（間仕切りテント、人感センサーLEDライト）

(3) 緑区防災ネットワーク事業

- ア 防災ネットワーク運営委員会（4月14日）
- イ 防災ライセンスネットワーク連絡会（資機材取扱研修）の開催（6月3日）
- ウ 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施（2月）
- エ 防災講演会の実施（3月 緑公会堂）

(4) 減災行動啓発事業

- ア 小学校低学年を対象に、防災・減災へ興味を持つ入口として、出前防災講話を実施
- イ ハザードマップ等を活用し、小学生を対象としたmy減災マップ作りワークショップの開催
- ウ 自治会・事業者などを対象にマイタイムラインやARアプリ等を活用した減災行動の啓発、感染症禍での在宅避難や避難場所以外への避難啓発の実施
- エ 地域が抱える防災に関する課題の解決を支援するため、地域防災拠点運営委員会や自治会等に地域防災アドバイザーを派遣
- オ 在宅避難のための備えにつなげる区民向け防災講座を開催【新規】（2月）
- カ こども防災イベント（8月）及び子育て世代向け防災講座（11月）の開催【新規】

(5) 各種マップの増刷

ハザードマップ等各種マップの増刷

(6) 災害医療活動対策事業

- ア 災害時医療の訓練等の実施（9月）
- イ 保健活動グループの訓練の実施（11月）

(7) 霧の里防犯防災活動センター運営

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(8) 外国人（要援護者）に向けた減災啓発事業

年々増加する外国人居住者に向けた防災講座を東洋英和女学院大学及びみどり国際交流ラウンジと連携して開催

(9) 妊産婦（要援護者）に向けた減災啓発支援事業

ア 妊婦や子どもを持つ家庭に向けた災害への備えについての講話を母親教室等で実施

イ 災害時用の離乳食を備蓄し、もぐもぐ教室、乳幼児健診で啓発用としても活用

(10) 新型コロナウイルス感染症対策事業

地域防災拠点の新型コロナウイルス感染症対策として、間仕切りテント、ベッド等を購入



R4 外国人向け防災講座
(霧が丘地域ケアプラザ)

2 安全・安心まちづくり推進事業

2,020千円

安全・安心なまちづくり活動を推進するため、自治会、緑警察署等と連携し、緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営をはじめ、地域での自主的な防犯活動促進のための情報提供・活動支援を行います。

(1) 緑区安全・安心まちづくり推進協議会の運営

ア 総会の開催（5月）

イ 活動内容

(ア) 防犯パトロール物品等の提供（通年）

(イ) 啓発活動

a 警察と連携した特殊詐欺防止等キャンペーン

（警察署主催の駅頭キャンペーンでの啓発チラシ配布等）

b 区民まつり出展（防犯パネル展示、防犯啓発グッズ配布等）

c 地域情報紙を活用した防犯啓発

(ウ) 防犯リーダー養成講座の開催（各連合自治会の防犯関係者対象）

(2) 特殊詐欺被害防止事業

防犯協会の防犯ポスターコンクールの入賞作品のうち、特殊詐欺に関する作品等について、バスラッピングによる啓発

（12月）など

(3) 情報提供・啓発の充実

ア 緑区防犯情報メールの配信

緑警察署から提供される犯罪情報等を横浜市MLシステムで配信

イ 緑区・振り込め詐欺被害防止情報発信拠点事業の登録事業者への情報提供・啓発

ウ 広報よこはまへの啓発記事（特殊詐欺防止）掲載

エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実

情報を必要としている施設（特に未就学の子どもたちを預かる施設や小学生に放課後の居場所を提供する施設）に対し、迅速に情報を発信



R4 特殊詐欺防止バスラッピング

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

3 交通安全対策事業

4,074千円

緑警察署、緑交通安全協会などの関係団体と共に構成している「緑区交通安全対策協議会」として、区内の交通事故減少に向け、交通安全に関する総合的かつ効果的な対策を推進します。特に、高齢者の交通安全や自転車の交通ルール遵守に向けた啓発に重点的に取り組みます。

(1) 緑区交通安全対策協議会の運営

- ア 総会の開催及び功労者表彰（4月）
- イ 幹事会の開催（4回）

(2) 交通安全運動推進

- ア 各季交通安全運動の実施（駅前広報）
 - (ア) 春の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（4月）
 - (イ) 夏の交通事故防止運動（7月）
 - (ウ) 秋の全国交通安全運動・交通事故死ゼロを目指す日（9月 交通安全緑区民大会）
 - (エ) 年末の交通事故防止運動（12月）
- イ 自転車の交通ルール遵守に向けた啓発
 - (ア) 駅前及び交差点での啓発（5月）
 - (イ) 登校時の高校生への啓発（5月 白山高校、霧が丘高校）
 - (ウ) 自転車駐車場での啓発（6月 区内4駅自転車駐車場）
- ウ 交通事故発生状況リーフレットの発行（3月）

(3) 交通安全教育・対策

- ア 高齢者交通安全教育・対策
 - (ア) シルバーリーダー連絡協議会幹事会の開催（4回）
 - (イ) 高齢者向け交通安全教室（緑区交通安全シルバーリーダー研修会）の実施（1月）
- イ 児童交通安全教育・対策
 - (ア) ランドセルカバー贈呈式（4月）
新1年生へミドリンをデザインしたランドセルカバーの配付
 - (イ) はまっ子交通あんぜん教室（児童交通安全教育）の実施
（6～7月 区内4小学校）
- ウ スクールゾーン対策
 - (ア) スクールゾーン対策協議会全体研修会の実施（4月）
 - (イ) スクールゾーン対策協議会への助成
 - (ウ) 電柱巻標識更新、路面標示の新設・補修
 - (エ) 横断旗等の配布（1月）

(4) 放置自転車対策

- ア 自転車等放置防止推進協議会の開催（7月 区内4駅）
- イ クリーンキャンペーンの実施（10月 区内4駅）



クリーンキャンペーンでの
警告札付け

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

4 交通安全施設等整備事業

2,500千円

「安全・安心なまち」の実現のため、生活道路やスクールゾーンを中心とした、市民生活に密接した箇所における歩行者の交通安全対策を推進します。

(1) 交通安全施設等整備事業

ア 日常の陳情やスクールゾーン対策協議会等による交通安全対策に関する要望の集約（4～7月）

イ 交通安全対策実施予定箇所の選定（7～8月）

ウ 交通安全対策

区画線の新設・補修、あんしんカラーベルトの補修等の実施（9月～3月）



R4 実施箇所（霧が丘）

5 暮らしの衛生推進事業

1,666千円

区民が安全・安心で快適な生活が送れるよう、食中毒や感染症の予防、虫や動物との正しい関わり方について周知・啓発を図ります。

地域防災拠点での衛生対策や、ペットの飼い主が必要な時にためらいなく安心して避難できる地域となるよう、ペットの飼い主や多様な区民への啓発及び地域防災拠点でのペット同行避難受入れ支援等を行います。

(1) 食中毒予防啓発事業

ア 飲食店の営業者及び調理従事者並びに区民に対して「手洗いチェック」や「調理器具等の洗浄度チェック」などの実施

(ア) 区内小学校における食中毒予防啓発出張講座等による、子どもを対象とした食品衛生知識の普及啓発の実施（通年）

(イ) コロナ後を見据えた、地域での行事等における食品の取扱い等についての啓発の実施（通年）

イ 緑区食品衛生協会等と協働で、区民を対象にした食品衛生知識の普及啓発の実施

・食中毒予防キャンペーン（8月）

・緑区民まつり（10月）

ウ 高齢者施設や保育所等に対して正しい手洗いやおう吐物の処理方法等ノロウイルス食中毒予防講習の実施（10月）

エ 衛生管理が優れた区内飲食店施設等（秀級施設）の紹介、ステッカーの配付（1月）、HACCP（ハサップ）の導入支援、改正食品衛生法の内容周知

(2) 薬と健康の啓発事業

パネル等の展示や広報を活用し、薬物の適正な使用に関する周知啓発を実施（通年）

(3) 人と動物との共生事業

ア 犬の放し飼いの防止やフンの持ち帰りのマナーアップ啓発

(ア) 飼い主に向けた犬のしつけ方教室の実施（11月）

(イ) 窓口でのチラシ、糞持ち帰り袋等の配布

イ 動物愛護普及啓発

区役所イベントスペースでのパネル等展示（8月）



R4 食中毒予防啓発出張講座（中山小）

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(4) 安心・快適な暮らし推進事業

ア 暮らしの中の虫相談

- ・ 虫の日（6月4日）にあわせ、衛生害虫啓発のパネル等の展示（6月）
- ・ 区民まつりでの展示（10月）

イ アシナガバチ等駆除器材の貸出し

ウ 窓口モニターでの身近な虫（蚊及びハチ）に関する危害防止の注意喚起動画の上映

(5) 災害時に備えた衛生啓発事業

ア 災害時のペット対策啓発

(ア) 災害に備えた心構えを記載した「ペット防災手帳」の配布

(イ) ペット同行避難に関する市民啓発講演会の開催（8月）

(ウ) 区民まつりにてパネル展示、ペーパークラフト、チラシ等の配付（10月）

イ 地域防災拠点におけるペット受入れ体制の促進

(ア) 地域防災拠点へのペット同行避難スターターキットの配備

（ニーズに応じて+αとしてペットケージの配備）

(イ) 拠点訓練でのペット同行避難訓練の実施、緑区獣医師会との協働による出前講座等の実施、ペット用非常持出品等の展示・紹介、飼い主間及び拠点との連携支援

ウ 地域防災拠点における手洗いや、食品・飲料水、トイレの衛生、防虫対策等の啓発



R4 ペット同行避難スターターキットを用いた一時飼育場所
設営訓練（三保小）

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

② いきいき暮らせるまち 21,123千円

6 あんしん子育てネットワーク事業【重点】 8,359千円

子どもたちの健やかな育ちを支えるため、当事者への講座、地域の子育て支援活動との連携、各種情報提供により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行います。

(1) 当事者への支援

ア プレパパ・プレママ教室

土曜に教室を実施し、就労妊婦やこれから父親になる人の参加を促し、地域で同じ子育てをしていく参加者同士の交流の場とするとともに、育児の知識を提供
(緑区役所 年12回)

イ 赤ちゃん教室

0歳の第1子と保護者及び妊婦を対象に、育児講座を開催
(14か所の会場で各9回 計126回)

ウ 歯つらつ1歳児

1歳児と保護者を対象に、歯みがき練習と虫歯予防教室を実施
(1日コース9回、2日コース3回)

エ ママのハートバランス事業

養育者の抱える育児不安などの思いを言葉に出し、養育者自身の気持ちを整理することにより、育児不安の軽減や、心のバランスをとっていくことを目指し、個別相談を実施(個別相談15回、スーパーバイズカンファレンス年1回)

オ 妊娠・出産・子育てマイカレンダー【新規】

母子健康手帳交付時に、妊娠期から出産後4か月位までの期間において受けられる教室やサービス、手続や準備することなど、カレンダーを使いわかりやすく案内
(1,800部)

(2) 子育て支援

ア 繁忙期の窓口対応等での見守り保育

保育所等の繁忙期の個別相談や乳幼児健診などでのきょうだい児の見守り保育を実施

イ 地域での子育て支援活動育成事業

子育てサークルや子育てサロンの活動に助成(3団体)

ウ みどり子育て支援連絡会

地域の子育て支援のネットワークの充実を目指し、子育て支援活動団体同士の交流、情報交換等を実施

エ 緑区子育て支援のひろば事業

地域の協力を得て、親子で集い、交流や情報交換ができる場づくり

オ 緑区子育てアンケートリーフレット【新規】

乳幼児の養育者に行ったアンケート結果をリーフレットに集約し、関係機関に配布
(1,000部)

(3) 情報提供

ア 子育て支援情報のホームページ・メールマガジン

区内の子育てイベント等をホームページ「みどりっこひろば」とメールマガジンで発信(メールマガジン毎月1回配信)

イ みどり子育て応援ガイドブック

区内の子育て情報をガイドブックに集約し、配布(3月 6,000部)

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

ウ みどりっ子カレンダー

子育て中の家庭に対して、区内の保育・教育施設が地域に開放している行事やサービス等の情報を毎月カレンダー形式で発行し、利用促進を図る。(毎月1,000部)

エ 保育施設のご案内

保育施設の利用を希望される保護者に各施設の情報を提供するため、緑区版の保育施設のご案内(5月2,000部、10月3,000部)、よくある質問に答えるリーフレットを発行

オ 乳幼児健診情報提供

子育てを支援する動画を乳幼児健診時等で放映

カ 放課後事業情報提供

放課後児童クラブと放課後キッズクラブの事業や、区内の各クラブを紹介するリーフレットを作成(2,500部)

(4) 新型コロナウイルス感染予防対策

安心して各事業の実施が出来るように、消毒液等、新型コロナウイルス感染予防対策用物品を購入

7 保育所すこやか子育て支援事業

1,870千円

緑区の子どもたちに関わる全ての人がつながり、切れ目のない支援を目指して、区内保育施設等とのネットワークの構築を進めます。離乳期のための「離乳食ランチ交流事業」、授乳、おむつ替えや育児相談が気軽にできる「赤ちゃんの駅事業」、園庭やホールを開放し、地域の人に利用してもらう「施設開放事業」などを実施します。

また、「あつまれ!みどりっこまつり」を継続することでスタッフ・参加者のネットワークを拡充し、地域の子育て支援を推進します。

(1) ネットワーク事業

ア あつまれ!みどりっこまつり

未就学児とその保護者を対象に、公立園と民間園が協力し、保護者が育児に活かせる内容を提供することで、家庭の子育て力の向上を図る。

イ 赤ちゃんの駅事業

授乳・調乳・おむつ替えができるスペースを市立保育所等に設置し、地域の親子に開放。必要に応じて、保護者の育児不安等にも対応することにより、子育ての孤立化を防ぐ。

(2) 市立保育所での育児支援事業

ア 保育アドバイザー(保育士)派遣事業

地域の子育てサークルの活動を支援し、保育士が地域の親子に育児相談やおもちゃ等を利用した遊びを紹介

イ 絵本の貸出

園庭開放に参加した地域の親子への絵本の貸出しや、お話し会の実施など、親子で本に親しむ機会を増やす。

ウ 施設開放の拡充

十日市場保育園においても、育児支援センター園(長津田保育園・鴨居保育園)と同等の週5日の施設開放(園庭開放・ホール開放)を実施し、子育て支援の充実を図る。

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

エ 離乳食ランチ交流

調理員・保育士が離乳食の説明をしながら、親子に実物の離乳食を試食してもらい、調理法の工夫等を伝えて、食に関する育児不安の解消につなげる。保育園以外の事業・相談窓口との連携を深め、効果的に事業を実施

(3) 市立保育所での地域交流事業

グリーンカーテンの収穫物を調理して地域の方を招待する食事会、地域の協力を得ながらの伝承遊びや花苗育成を通じて、高齢者と園児・地域の未就学児等との交流を図る。

8 DV対策・児童虐待防止事業

645千円

DV被害者への相談の充実を図り自立を支援するため、弁護士による法律相談を行います。また、児童虐待ケースに関わる職員のスキルアップを目的とした研修を実施します。

(1) DV対策事業

DV問題に造詣の深い弁護士による法律相談の実施（年12回）

(2) 児童虐待防止事業

様々な課題を抱える家族への支援を行う職員向けのスキルアップ研修（年1回）

9 青少年地域サポート事業

1,151千円

次代を担う青少年の健全育成推進を目的に、環境づくり等、様々な取組を進めます。また、地域の青少年育成の担い手である市民活動団体等による活動に対して支援を行います。さらに、身近な地域における青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施します。

(1) みどりっこ育成活動支援事業

緑区内の市民活動団体等が行う青少年向けの事業に対し、経費の一部を補助

(2) 緑区青少年活動事業

緑区子ども会連絡協議会、緑区山下地区青少年育成会の活動支援

(3) 青少年地域サポート事業運営費

ア 青少年育成に対してより良い社会環境の醸成に向けた啓発活動や地域交流支援

イ 青少年向けの体験活動・イベントを区が企画して実施

(4) 区内大学等と連携した青少年向け体験講座事業

東京工業大学等と連携した小・中学生向け体験講座を実施



緑区子ども会連絡協議会
(R4 子ども書道展:区庁舎1階)

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

10 健康たうん・みどり推進事業

3,545 千円

区民が、生活習慣の改善や生活習慣病の重症化予防及び健全な食生活の実践に取り組むことで、健康寿命を延ばすことができるよう、保健活動推進員、食生活等改善推進員等の地域の団体や関係機関と協働で啓発に取り組みます。さらに、区民が健康づくりに取り組みやすい環境を目指し、地域支援などの仕組みづくりを行います。

(1) 健康づくり月間事業

区民まつりを活用した健康づくり月間イベントを、健康づくりに関連する団体（医師会、歯科医師会、薬剤師会、獣医師会、助産師会、食品衛生協会、保健活動推進員会、食生活等改善推進員会）と協働で、健康チェック・健康相談・野菜摂取促進等の事業を実施

(2) 思いやり、健康づくりの日事業

保健活動推進員や食生活等改善推進員と連携し、健康チェック（身長体重測定や推定野菜摂取量測定等）やウォーキング、健康づくり啓発や栄養・歯科相談などの実施

(3) 健康たうん・みどり事業

地域団体による自主的な健康づくり活動や地域向け講習会等の実施を支援

(4) みどり食育実践推進事業

ア 食育月間・食育の日キャンペーン

(ア) 食育月間キャンペーン

6月は「食育月間」であることを周知するとともに、食を中心とした健康づくりの啓発を実施するために、パネル展及びイベントを開催

(イ) 食育の日キャンペーン

毎月19日は「食育の日」であることを周知するとともに、食事診断システムの体験や野菜摂取の促進、お口の健康づくり等の啓発を実施

イ 食事サンプル等を活用した体験型食育講座

(ア) 学校と連携した児童・生徒向け講座

区内小・中学校の授業等で、食育指導の支援を実施

(イ) P T A・地域子育て支援拠点等の成人向け講座

地域団体等に、バランスの良い食生活を習得するための講座を実施

ウ 緑をたっぷり召し上がれキャンペーン

食生活等改善推進員と協働で野菜摂取の促進を実施。「とれたてみどり直売所」の販売日と合わせて実施

エ 平常時から考える食の備蓄

災害時に備えた食の備蓄の重要性を啓発リーフレット等で周知

(5) 若年層の生活習慣病予防講座

生活習慣改善の意識を持ちにくい子育て世代等の若年層を対象に、地域子育て支援拠点等の対象者が集う地域場で、生活習慣病予防の動機づけを図る講座を実施

(6) 体験型がん啓発事業

がん触診モデル等の使用・展示による幅広い対象に向けた体験型がん検診啓発を実施

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

11 共に支えあう福祉保健の地域づくり事業

4,295千円

身近な地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、共に支え合い、つながりのある緑区を目指して、地域、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ等と協働しながら、第4期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」を推進します。

また、ひとり暮らし高齢者等に対して見守りや訪問を行っている民生委員・児童委員の活動を支援します。

(1) 地域福祉保健計画推進事業

「みどりのわ・ささえ愛プラン」については、推進策定委員会の意見等を踏まえて、各地区共通の課題や区域の課題に対する取組を推進。各地区の計画については、地区別計画推進策定委員会等において推進に係る検討が進められるよう支援

ア みどりのわ・ささえ愛プラン推進策定委員会の開催

(6月、3月)

イ 地区別計画推進策定委員会の開催(11地区)

各地区2回以上開催(6~8月、11月~2月)

ウ 地区別計画代表者連絡会の開催(5月、2月 2回)

エ 第4期計画推進に係る報告書の発行及び活動発表会の開催

オ 地区別計画の推進のための支援



みどりのわ・ささえ愛プラン
冊子・地区別リーフレット

(2) 民生委員見守り訪問事業

民生委員は高齢者に対し電話での安否確認を年間約800回、定期的な訪問を約14,000回実施しているが、別途、健康福祉局所管の「ひとり暮らし高齢者等『地域で見守り』推進事業」への協力として、民生委員、地域包括支援センター、区役所高齢・障害支援課のいずれともつながりのない高齢者を中心に、訪問等による状況確認を実施。その際はがきや手紙などにより事前に生活状況等を確認することで民生委員の負担を軽減(9~10月)



民生委員の見守り訪問

また、活動をサポートするため担当エリアを明確にした「活動マップ」を、増員や宅地開発等による受持ちエリアの変更に合わせて更新(通年)

12 高齢者生きがい推進事業

463千円

高齢者がこれまでに培った経験や能力を生かして生涯現役で活躍し、住み慣れた地域でいきいきと暮らしていけるよう、老人クラブの活性化及び加入促進を図り、高齢者の社会参加や交流を促進します。

(1) シルバーフェスティバル等の実施

ア シルバーフェスティバル(3月)

イ 囲碁・将棋大会(12月)

(2) 老人クラブ加入促進のための啓発活動等

ア 区民まつりにおける啓発グッズ等の配布

イ 老人クラブ啓発用封筒の印刷



R4 囲碁・将棋大会(緑ほのぼの荘)

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

13 障害理解等促進事業【拡充】

795 千円

障害者通所施設の自主製品販売を支援し、障害福祉を啓発することにより障害者の社会参加や生きがいづくりの場を充実させるとともに、区民の障害理解を促進させます。

また、精神保健福祉サービスを情報提供する案内人を配置し、精神障害者の社会参加や安心した暮らしに向けた支援を図ります。

(1) 共同販売の推進

ア 区役所での共同販売「みどりハートフルマーケット」の場の設定（通年）

イ 販売チラシ作成（3月）

(2) 商品の魅力アップ支援

商品（自主製品）及び受注作業の魅力を紹介する冊子「ミドリビト」（R4年度改訂）の継続配布（通年）

(3) 障害理解の促進

障害者週間に合わせた啓発イベント開催（12月）

(4) 精神保健福祉サービス案内人【新規】

精神障害者保健福祉手帳新規取得者に対してサービスにつなげるための案内人の配置



障害者週間啓発展示（区庁舎1階）

③ みどりの魅力あふれるまち

58,129千円

14 花と緑あふれるふるさと緑区事業【再編】

3,000千円

令和4年度まで花と緑のサポーター養成講座を実施し、花と緑のサポーターの育成を行いました。サポーターによる花壇づくりなどの活動を継続的に支援し、花と緑あふれるまちづくりを推進します。



R4 花と緑のサポーター養成講座
(緑土木事務所)

(1) 花と緑のサポーターフォローアップ事業

フォローアップ講習の実施(通年:全8回)

15 ビオトープ再生による生物環境保全事業【新規】

5,200千円

特定外来生物が定着・繁茂できる環境となっている雨水調整池のビオトープを再生し、野鳥等が飛来できる水辺を創出し、生物環境の回復を図ります。



三保第一雨水調整池(現状)

(1) 外来生物捕獲調査事業

捕獲調査による外来生物の生息状況把握

(2) 水辺環境管理事業

繁茂した水草、堆積土砂撤去によるビオトープの再生

(3) 水辺環境整備事業

追跡調査のための水辺周辺の環境整備

16 魅力ある公園づくり事業

1,000千円

コロナ禍で身近な公園が注目されている一方で、公園愛護会員の高齢化が進み、十分な維持管理が困難な公園も存在します。公園愛護会のモチベーション向上と活性化を図るための事業を実施して適切な維持管理を継続し、親しまれる公園づくりを図ります。



公園愛護会の活動の様子
(上山町高倉公園)

(1) 公園愛護会 PR 資料作成

ア 公園や愛護会活動等の紹介記事を作成(下半期)

イ 公園マップの配布

(2) 公園カレンダー作成

公園愛護会の活動状況等を紹介するカレンダーの作成

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

17 とれたてみどり地産地消推進事業【拡充】

2,940千円

緑が豊かで農業の盛んな緑区において、区庁舎での農産物直売所、レシピを紹介する動画の配信、地産地消講座などを実施することで、緑区の農の魅力を広く区民に発信するとともに、地産地消の推進を図ります。

(1) 区庁舎直売所事業

ア 「農」の魅力をもPRするとともに、「農」に対する理解を深めるため、区庁舎内の直売所で地元農産物を販売（毎週火・木曜日）

イ 生産者と消費者のコミュニケーションの機会を作るため、JA横浜と共催で地場野菜の直売会を実施（5回 緑区役所）

(2) よこはま地産地消サポート店を通じた地産地消促進事業

地元農産物を積極的に取り入れて地産地消に取り組んでいる飲食店等をPRするため、レシピを紹介する動画を活用したキャンペーン等を実施

(3) 地産地消情報発信事業

ア 多くの区民に地産地消や地元農産物に関心を持っていただけるよう、緑区ウェブサイトやフェイスブック等での情報発信

イ 「みどりとれたてレシピ集」の改訂

(4) 地産地消講座事業

地産地消の取組を身近に感じてもらうため、親子で畑での収穫体験を実施（2回）

(5) 「農」の魅力動画配信事業【新規】

地元農産物の収穫の様子など臨場感あふれる「農」の魅力を伝えるとともに、実際に料理してもらうなど地産地消の推進につなげるため、区内のよこはま地産地消サポート店によるレシピを紹介する動画を配信（動画2本制作）

18 みどり地域まちづくり推進事業

2,095千円

平成26年12月に改定した「緑区まちづくり計画」の具体化を進めるため、地域住民主体のまちづくり支援を実施します。

(1) 住民主体のまちづくり支援

山下地区、東本郷地区、十日市場地区等、住民主体により行われている地域のまちづくりについて、地域ごとの課題や取組に応じた支援を実施。また、新たな地区での支援についても、専門家派遣等により対応

(2) 山下地域交流センター活用事業

地域に愛される木造校舎を活用できるよう、地域と一緒に耐震補強等工事後を見据えた施設活用や運営方法等を検討

(3) 緑区案内・誘導サイン等維持管理事業

ア 区内に設置している案内・誘導サインについて、計画的かつ効率的に改修・更新を実施

イ バリアフリー基本構想の策定やまちづくりの進捗等に応じて、案内サインの新設・撤去や情報更新を継続的に実施

(4) 地域のつながり支援事業

空き地・空き家・空き店舗を活用し、地域のつながりづくりに寄与する施設の設置を促進。地域団体に空き地等を無償で利用してもらう一方、所有者に対し奨励金を支払い



山下地域交流センター

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

19 ふるさとみどり魅力発信事業

5,160千円

地域への愛着や郷土愛を育むとともに、あらゆる世代がまちづくりに参加し、「住みたい、住み続けたい、子育てしたい」と思える緑区を目指すため、緑区の魅力（自然、農、歴史、街並み等）を区民とともに見つけ、市内外に広く発信していきます。

(1) 緑区プロモーション推進事業

中期計画の基本戦略である「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」や令和4年度内に政策局において策定予定の「シティプロモーション基本方針（仮称）」等を踏まえ、市全体の施策と連携しながら、緑区としても「緑区プロモーション戦略」を策定し、戦略に基づくプロモーションを実施

(2) 緑区フォトアーカイブ事業

- ア 区内の移り変わりを写真で残し、オープンデータ「緑区フォトアーカイブ」として提供
- イ フォトコンテストを実施し、入賞作品をオープンデータとして提供
- ウ 前年度フォトコンテストの入賞・佳作作品を活用してカレンダーを作成（秋頃配布予定）



緑区フォトアーカイブカレンダー
(R4 作成)

(3) 緑区遺産事業

- ア 区内にある有形の歴史的・自然的・文化的地域資源を「緑区遺産」として登録し、緑区遺産紹介冊子・緑区遺産カードを活用したイベント等により区の魅力として発信（令和4年12月末現在の登録数 21件）
- イ 登録申請団体による訪問者のための看板等案内物の設置を補助

20 みどり脱炭素推進事業【新規・重点】

5,746千円

2030年のSDGs達成及び2050年の「Zero Carbon Yokohama」の実現に向け、区民一人ひとりの環境に対する意識を高め、行動変容を促す取組を実施します。企業や大学、地域団体等、様々な主体と連携しながら、2027年の国際園芸博覧会開催を好機と捉え、あらゆる機会を通じて啓発事業や情報発信に取り組めます。

(1) 脱炭素・SDGs 啓発イベント事業

脱炭素やSDGsの目標達成に向け、令和元年度から開催実績のある「子どものまちづくりイベント Mini Mini Midori」を発展的にリニューアルし、次世代を担う子どもたちを中心に、脱炭素等への理解を深め、その家族、地域へと波及し、区民一人ひとりが日々の生活を見直すきっかけをつくるイベントを実施

(2) 温暖化対策等啓発事業

- ア 区民が日々の生活の中で環境にやさしい賢い選択ができるよう、区民まつり等において、知る、触れる、体験・体感をテーマとした展示やイベント等を実施。企業や商業施設等と連携し、区民の身近な場所で情報発信や啓発活動を実施
- イ 区総合庁舎の屋上に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーを導入するとともに、庁舎入口付近にディスプレイを設置し、太陽光発電量の見える化を実施



太陽光パネル設置イメージ

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(3) 市立保育所におけるグリーンカーテン事業

グリーンカーテンの設置を通じて、脱炭素につながる行動は身近な取組でも実践できることを園児が体験



R4 十日市場保育園グリーンカーテン

21 読書活動推進事業

500 千円

「緑区読書活動推進目標」に基づき、子どもから大人まで多くの人が本とふれあい、読書を楽しめるように、緑区の地域性を生かした取組を進めていきます。

(1) 赤ちゃんからお年寄りまで本に親しむ環境づくり

- ア 青少年向け読書啓発事業（「私の推し本」）
- イ おはなし会ネットワークの支援
- ウ 緑図書館におけるCDブック貸出事業
- エ 区民まつりにおける読書啓発イベント「本の交換会」

(2) ボランティアの育成

- ア 中高生図書館ボランティア体験事業
- イ 横浜創英大学との協働事業

(3) ネットワークを活かした家庭・学校での読書活動の推進 地区センター等における赤ちゃん絵本セット貸出事業

(4) 区の特성에応じた読書活動の推進

- ア 読書活動推進連絡会の開催
- イ 読書まっぷ（第二次読書活動推進目標）配布
- ウ まちライブラリー支援事業 等



R4 横浜創英大学生による
おはなし会

22 緑・芸術文化事業

2,160 千円

区民が芸術文化を通じて創造性のある心豊かな暮らしができるよう、身近な場で多様な表現活動に触れることのできる機会確保を目指し、地域芸術文化団体の活動を支援します。

また、表現活動を実践する新たな人材の確保・育成を図るとともに、より裾野を広く区民が文化芸術に興味を持てる機会の提供を行い、緑区内における文化芸術振興を図ります。

(1) 緑・芸術文化活動支援事業

- ア 区内芸術文化団体の事業に対する支援
 - (ア) 緑区民音楽祭実行委員会
安価で質の高い演奏会の開催
・第141回ふれあいコンサート「ブラスの饗宴」（6月 みどりアートパーク）
 - (イ) 緑区コーラスの会
第44回緑区コーラスのつどい（10月 みどりアートパーク）
 - (ウ) GROUP 創造と森の声
森ラボ2023（森の美術展、ワークショップ等）
（4～10月 里山ガーデン、横浜動物の森公園 植物公園予定地）

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(エ) 公募事業を対象とした支援（文化芸術イベントが対象）

イ 区庁舎1階イベントスペースを活用した区民文化振興

(ア) 「お昼のロビーコンサート」開催

年4回程度、緑区民文化センターと連携開催

(イ) 「サークルミニギャラリー」開催

年6回程度、区内文化系団体による展示

(絵画・写真等)



R4 お昼のロビーコンサート

(2) 交流と人材育成

ア 提案型ロビーイベント（企画公募、年6回程度）

イ 芸術文化活動の振興を目的としたイベントの実施

若年層を対象としたワークショップ等のイベント開催（下半期）

23 3R推進事業

2,258千円

「ヨコハマ3R夢プラン」を推進するため、「食品ロス」・「プラスチックごみ」削減の啓発に重点的に取り組み、区民・事業者・行政が協働して3R推進事業を展開します。

(1) みどり環境行動推進協議会の運営

総会・みどり環境行動推進者表彰式の開催（5月）

(2) 3Rの普及・啓発

ア 小中学校・保育園等への出前講座の開催

イ 店頭キャンペーンの開催

ウ 区民まつり等での啓発

エ 広報区版などを活用した啓発

オ 緑ECO通信の発行

カ 転入者向け啓発・分別相談（4月、3月）

キ フードドライブの推進



R4 区民まつりにおけるフードドライブ

24 きれいなまちづくり事業

2,498千円

緑区からポイ捨てや不法投棄をなくして魅力あふれるまちづくりを目指すため、花いっぱい活動・地域ふれあい活動・駅さわやか活動を展開します。

(1) 花いっぱい活動事業

地域と協働して季節の花苗を沿道に植栽

(2) 地域ふれあい活動事業

ア 地域清掃活動団体への支援

イ 不法投棄対応

(3) 駅さわやか活動事業

ア 中山駅・十日市場駅周辺及び区庁舎周辺の清掃

(ア) 中山駅周辺における地域住民・商店街・事業者による早朝清掃

(イ) 十日市場駅周辺における学校等との清掃

(ウ) 区職員による区庁舎周辺早朝清掃

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

- イ ポイ捨て禁止キャンペーンの開催
- ウ みどりサンタプロジェクト2023の開催
サンタ帽をかぶって行く、小学生と大学生による
地域清掃活動（12月）



みどりサンタプロジェクト2022

25 緑区商店街振興事業【再編】

3,000千円

消費者と商店街の顔の見える関係づくりを支援し、大型店にはない商店街ならではの魅力を地域の消費者に再発見してもらうことで、集客力を高め、地元商店街の活性化につなげていきます。

(1) Midori Smile Mall 事業【新規】

区商連加盟店で一定額の買い物をした方に抽選で景品をプレゼントする「Midori Smile Mall キャンペーン」や、商店街の魅力な写真を広く募集し、優秀作品に商店街ゆかりの品をプレゼントする「Midori 商店街 Smile フォト」など、商店街の活性化や魅力発信につながる事業を「Midori Smile Mall 事業」として実施



R4 キャンペーンチラシ

26 区民まつり事業

6,500千円

区民同士の交流を深め、区民のふるさと意識を醸成するとともに、世代間を超えた連帯と区全体の活性化を図ることを目的として、区内各種団体の代表者で構成されている「緑区民まつり実行委員会」が主体となり、多くの企業等の皆様の応援をいただきながら、様々な世代が参加する「緑区民まつり」を開催します。

開催に向けて、実行委員会へ補助金を交付するとともに、会場内での新型コロナウイルス感染症対策の実施や緑区民まつりPRのためのポスター、リーフレットを作成します。



緑区民まつり2022

27 地域振興事業【拡充】

2,529千円

地域の主体的な活動を支援するため、地域要望の把握や地域への情報提供など、双方向のコミュニケーションを大切に、地域との良好な関係を構築します。

また、自治会活動を通じて地域の振興に貢献している自治会長の労をたたえ、感謝会を開催し、永年在職の自治会長を表彰します。

(1) 緑区自治会町内会長感謝会の開催

自治会長感謝会を開催し、自治会長5年在職者を区長から表彰

なお、10年以上の自治会長については15年、20年と在職5年毎に、市長から表彰（3月）

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

(2) 回覧物等配送業務

自治会に対して、市・区から回覧等を依頼することによる負担を軽減するため、月ごとに取りまとめて送付

(3) 自治会加入促進の支援

自治会加入に向け、転入者へのご案内のほか、個別の自治会の求めに応じて自治会と連携した取組を推進

(4) 担い手育成事業【新規】

自治会加入促進と併せ、自治会の活性化に向けて、担い手の育成や自治会活動への参画を促す講演会等を実施



自治会加入促進リーフレット

28 市民活動パワーアップ支援事業【重点】

4,162千円

緑区市民活動支援センター「みどリーむ」を拠点に、緑区市民活動支援センター運営委員会と協力し、区民主体による魅力ある地域づくりや自律的な市民社会の形成を目指した事業を実施します。

また、緑区における公益的な活動や地域課題解決への取組を支援するため、地域の公益的活動に対して補助金を交付します。

(1) 講座・セミナー開催事業

防災・減災講座など

(2) 市民交流事業

- ア みどり市民活動交流会
- イ サロンふらっと
- ウ ちょっと先生の講座
- エ みどリーむまつり
- オ Open!みどリーむ



R4 みどり市民活動交流会
(みどリーむ)

(3) 生涯学級事業

「横浜線ものがたり」、「自然を楽しむ講座」など

(4) 緑区内地域施設間連携

緑区地域施設間連携会議及び研修会の開催

(5) 緑区市民活動支援センターのコーディネート機能の強化

区内施設や団体と協力して講座等を開催し、相互連携を深める。

(6) 緑区地域課題チャレンジ提案事業

公益的活動に対する補助金の交付（19団体程度を予定）、うち脱炭素化に寄与する活動に対する補助金の交付（5団体を予定）

(7) ばそこんひろば@みどり事業

- ア パソコン・スマホ相談コーナー「めだかの学校」の開催
(毎週火・木・土曜日 緑区市民活動支援センター)
- イ パソコン・スマホ初心者対象の講習会「めだか塾」の開催
(毎月1回 緑区市民活動支援センター)
- ウ パソコン・スマホの機能を学ぶ講習会「IT講習会」の開催
(年12回 各地区センター)

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

29 みどりスポーツ振興事業

1,854千円

区民が主体となって運営するスポーツ振興団体やスポーツ振興イベントの支援を行うとともに、気軽にスポーツ文化に楽しむことができるイベント等を区としても実施し、区民がより健康で多様性ある豊かな暮らしができる環境づくりを進めます。

(1) 緑区スポーツ協会事業

加盟する各団体等（15団体、3関連団体）の各種大会やスポーツ振興活動に対する支援

(2) みどりスポーツフェスティバル

緑区スポーツ推進委員連絡協議会、緑区さわやかスポーツ普及委員会、緑区スポーツ協会の3者による、誰もが気軽に様々なスポーツを楽しむことができる総合スポーツ体験型イベントを支援（5月 緑スポーツセンター）



R4 みどりスポーツフェスティバル

(3) みどりスポーツ振興事業

- ア 緑区ランニングフェスタの開催（12月）
- イ プロスポーツチーム連携事業（冬季）
- ウ スポーツ体験会や講演会等（秋季）

30 広報・広聴事業

2,436千円

(1) みどり区民生活・防災マップ事業

区内の公共施設や医療機関、防災拠点、地震・風水害情報等を掲載したマップを転入者等に配布

(2) 広報発信力アップ事業

ア 迅速に情報が提供できるウェブサイトの長所を生かし、緑区ウェブサイト・緑区ツイッター・LINE・民間広報媒体と協力した情報発信を実施。併せて区庁舎2階の情報モニターを活用し、来庁者への広報も充実させる。

イ 区内4駅6か所のPRボックスに、広報よこはま区版の特集ページの掲出と追加補充、区の事業に関するチラシの配架（毎月1日・10日）

(3) 緑区役所意見箱運営事業

区庁舎内に意見箱を設置して、来庁者から区役所運営等に関わる意見・要望・提案をいただき、区民満足度の向上や区政の合理的な運営を図る。

(4) 緑区「ふれ愛トーク」の開催

緑区内で地域活動を行う団体と区長が活動内容等について意見交換し、その概要をウェブサイト等で紹介



緑区ツイッターアカウント

令和5年度 個性ある区づくり推進費 自主企画事業

31 区民から親しまれる区役所づくり事業

5,091千円

「おもてなしの行政サービス」による区民満足度向上のため、区役所職員の接遇向上や庁舎環境の整備に取り組むとともに、人権問題への「気づき」の場として、職員向け人権啓発研修や区民向け人権啓発講演会を実施します。

また、緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、表彰を行います。

(1) 接遇向上等研修事業

職員に対する研修を実施し、窓口接遇スキルの向上を図る。

(2) 人権啓発・職員研修事業

ア 偏見や差別を自分自身の問題として捉え、人権問題への「気づき」の機会とするため、区民向け人権啓発講演会を実施（12月）

イ 職員向け人権啓発研修等を実施し、職員の人権意識向上を図る。

(3) 緑区表彰事業

緑区の発展や区政に功労のあった個人又は団体に対し、その功績を称え、表彰を実施

(4) 緊急的課題への対応

ア 新型コロナウイルス感染症対策など緊急的課題に対応するとともに、区民の方がより利用しやすい区役所となるよう窓口環境等の整備を実施

イ 来庁者に快適に過ごしていただけるよう庁舎の美化・緑化を推進

(5) 緑区データ集作成事業

人口増減や年齢別人口など、区の統計データをまとめたデータ集「教えてみどり」を作成し、データをホームページで公開



緑区こもれび躍るふれあいのまちづくり顕彰（緑公会堂）

**令和5年度個性ある区づくり推進費(自主企画事業)における
子ども・子育て関連事業(再掲)**

① 安全・安心なまち

1 災害に強いまちづくり事業 (4)減災行動啓発事業 ア 小学校低学年対象の出前防災講話 イ 小学生対象のmy減災マップ作りワークショップ カ こども防災イベント、子育て世代向け防災講座 (9)妊産婦(要援護者)に向けた減災啓発支援事業 ア 妊婦や子どもを持つ家庭に向けた災害への備えについての講話 イ 災害時用の離乳食をもぐもぐ教室、乳幼児健診で啓発用として活用
2 安全・安心まちづくり推進事業 (3)情報提供・啓発の充実 エ 子どもの安全を脅かす事件の発生時の連絡体制の充実
3 交通安全対策事業 (3)交通安全教育・対策 イ 児童交通安全教育・対策 ウ スクールゾーン対策
5 暮らしの衛生推進事業 (1)食中毒予防啓発事業 ア(ア)出張講座等による子どもを対象とした食品衛生知識の普及啓発 ウ 保育所等へのノロウイルス食中毒予防講習

② いきいき暮らせるまち

6 あんしん子育てネットワーク事業
7 保育所すこやか子育て支援事業
8 DV対策・児童虐待防止事業
9 青少年地域サポート事業
10 健康たうん・みどり推進事業 (4)みどり食育実践推進事業 イ(ア)学校と連携した児童・生徒向け講座(体験型食育講座) (5)若年層の生活習慣病予防講座

③ みどりの魅力あふれるまち

17 とれたてみどり地産地消推進事業 (4)地産地消講座事業(親子で畑での収穫体験)
20 みどり脱炭素推進事業 (1)脱炭素・SDGs啓発イベント事業 (3)市立保育所におけるグリーンカーテン事業

21	読書活動推進事業 (1) 赤ちゃんからお年寄りまで本に親しむ環境づくり ア 青少年向け読書啓発事業(「私の押し本」) (2) ボランティアの育成 (3) ネットワークを活かした家庭・学校での読書活動の推進
22	緑・芸術文化事業 (2) 交流と人材育成 イ 若年層を対象としたワークショップ等のイベント
23	3R推進事業 (2) 3Rの普及・啓発 ア 小中学校・保育園等への出前講座
24	きれいなまちづくり事業 (3) 賑さわやか活動事業 ウ みどりサンプラザプロジェクト2023(小学生と大学生による地域清掃活動)
28	市民活動パワーアップ支援事業 (2) 市民交流事業 ウ ちょっと先生の講座
29	みどりスポーツ振興事業 (2) みどりスポーツフェスティバル

令和5年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
緑	1	都市計画道路の整備促進	1 長津田駅南口線の用地取得及び本格整備 2 山下長津田線(鴨居地区)の用地取得及び整備着手 3 中山北山田線(中山地区)の早期事業化	道路局	○
緑	2	中山駅周辺の一体的なまちづくりの推進	1 再開発事業の着実な推進に向けた継続的支援 2 再開発事業やバリアフリー基本構想の進捗に伴う街づくり協議指針の見直しに向けた検討	都市整備局	○
緑	3	山下地域交流センターの民間活用に向けた検討	1 耐震補強工事の財源確保のため、民間活用による事業スキームの明確化 2 耐震補強工事等の実施に向けた、新たな方針を策定 3 方針に基づく施設の適切な活用	市民局	○
緑	4	恩田川遊水地の上部利用	恩田川遊水地の上部について様々な整備手法を局と区で検討	環境創造局	—
緑	5	持続可能なマイナンバーカード事務執行体制の構築と行政手続オンライン利用推進	1 マイナンバーカードセンター(仮称)整備によるカード事務の各区分散型からセンター集約型への移行 2 センターにて、キオスク端末(マルチコピー機)による証明発行等、マイナンバーカード利用及び行政手続オンライン利用の支援・推進	市民局	△
				デジタル統括本部	—
緑	6	防災倉庫等の新設	1 防災倉庫(面積5㎡以下・高さ2.3m以下 建築確認不要)を各拠点に早急に設置 2 防災備蓄庫の標準的仕様の見直し及び計画的な新設・増設	総務局	○
緑	7	緑区総合庁舎駐車場交通誘導員の継続配置	令和5年度以降の緑区総合庁舎平面駐車場の安全な運営体制の確保	市民局	○
緑	8	緑区役所電話交換機の更新	電話交換機更新工事の実施	建築局	○